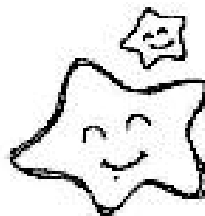


QSK  
にぬふあぶし

No.319

ね  
子の方向の星(北極星)



## 沖福連 精神保健福祉研修会 家族大会 2023

アメリカと沖縄の精神療養者家族会をつなぎ、

おたがいの「いま」を語り合う

2023.10.20

金曜日



● 10:30～12:30  
(開場 10時)

入場無料!  
どなたでも  
(事前申込不要)

● 西原町さわふじ未来ホール  
(西原町小波津 555)

### 【NAMIとJSSG】

NAMI (The National Alliance on Mental Illness 全米精神障害者家族連合会) は、全米に1000以上の支部を持つ、精神疾患の家族を支援する「草の根」レベルの非営利団体です。

その支部のひとつであるNAMI South Bayに属するJSSG (Japanese Speaking Support Group 日本語サポートグループ) は、昨年10周年を迎えました。

JSSGのメンバーと沖縄の障がい者家族会とをオンラインで結び、お互いの現状と課題、そして展望を持ち寄ります。



## 『サポートセンターゆい』だより

皆さんこんにちは(^▽^)/ サポートセンターゆいの仲です。

8/18(金)、就労支援事業所のイベント“青空マーケット”に参加してきました。ゆいは今回で4回目の出店です！ 準備も忙しく、当日まで慌ただしかったのですが、利用者さん・職員ともに「今回も前回ぐらいの売り上げは欲しい！」と張り切り、前回とは違うディスプレイにして見やすくしたり、商品の見せ方などを工夫しながら頑張ってきました！ 当日は日差しが強く、とても暑かったので、小まめに休憩を促して、接客も交代しながら頑張りました!(^^)!



自主製品のEM石けんなども売れ、てるしのパンもいっぱい売れて嬉しそうな利用者さんの表情が見れて、今回も大成功でした!!!

8/21にお疲れ様会を事業所で行ない、皆さんと一緒に好み焼きパーティーをしました。その時に、利用者の皆さんからのコメントを頂いたのでこちらで紹介します(^▽^)

### ～利用者の皆さんからのコメント～

- ・「暑かったけど、楽しかった！ 接客も楽しかった！」
- ・「暑かったけど、思っていたより売れた！」
- ・「ステージもあって歌も聴けて楽しかった！」
- ・「接客が難しかった。練習が必要だと思った」
- ・「次回は、暑さ対策も考えたい」



などのコメントを頂きました。反省点では、暑さ対策、前もっての接客やレジのシミュレーションをして本番当日を迎えたい。などの声を聞いたので、10月の“青空マーケット”に向けて反省点を生かしながら、またなにより次回も皆さんが楽しめるよう頑張っていきます(\*^▽^\*)!!!

❀サポートセンター ゆい❀



ラ ッ プ  
WRAP



元気回復行動プラン

2days 集中クラス in OKINAWA

日時：2023.9.30(土) - 10.1(日)

場所：シャボン玉石けん くくる系満

(系満市潮崎町1-1-2 系満市役所隣)

ファシリテーター

From山形：のびぞー

From沖縄：おかぴー・ぴんが・ましー

かーなー・みっちー・マーシー



定員：12名(先着) 未経験の方、大歓迎!

参加費：10,000円 ※メンタルヘルスのユーザー経験のある方などへの参加費割引等の調整可能です。お気軽にご相談ください。

お申し込み：二次元バーコードを読み取り、必要事項を入力ください。

WRAP(ラップ)とは・・・

WRAPは『Wellness Recovery Action Plan』の頭文字をとったもので、日本語では「元気回復行動プラン」と訳されています。アメリカで精神症状を経験した「当事者」の生活の中から「生まれた」ものです。メンタルヘルスの場での実践だけではなく、企業や子育て、学生、子どもなど幅広く活用されています。

2日間、WRAPのひとつひとつのエッセンスを味わい深めながら、WRAPを作っていきます、みなさんの参加をお待ちしています。

問い合わせ：WRAPぬちぐすい yansaka30@yahoo.co.jp  
担当：坂本将吏 090-7397-9084

## 精神障がい者の交通運賃割引に関する要望活動(九州・沖縄地区)

みんなねっと九州・沖縄ブロックの定例的な活動のひとつに、精神障がい者の交通運賃割引に関する、関係機関への要望活動があります。

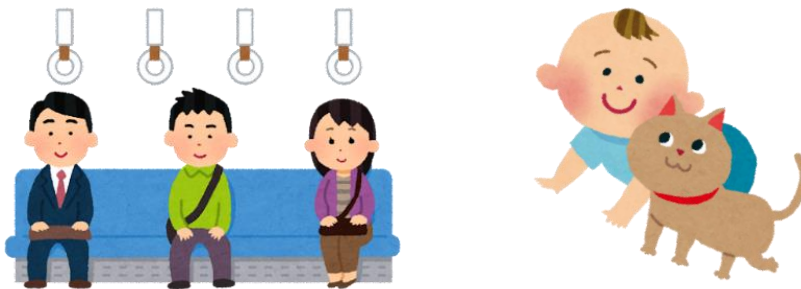
今年は8月7日(月)、九州運輸局に対する要望書の提出ならびに意見交換をオンラインで行ないました。参加者は各県連から16名、運輸局側が7名でした。

九州では既にほとんどの鉄道会社において、精神の手帳所持者に対しても、他の障がいと同様の運賃割引の対応を実施していただいておりますが、それでもまだ100%というわけではありません。

おりしも猛威を振るった台風6号がようやく沖縄を過ぎたばかりの日で、交通機関にかぎらず、私たちが身のまわりの社会インフラを平常に利用できることは必ずしも当たり前ではないこと、また日々の生活がいかにそうした諸々の外部に依存して成り立っているかということあらためて知らされました。ふだん意識もせずに利用できているときには、そのありがたさをすぐに忘れてしまうようです。

コロナ禍においては、イタリアの哲学者ジョルジョ・アガンベンが「移動の自由の重要性」をことさらに訴えたように(私たちが移動の自由を手放すということは、人類がこれまでに獲得してきた思想の自由も含めたその他のさまざまな権利を諦めることにも近いもので、だからロックダウンを宣された住民の多くがいと簡単に移動の制限を受け入れたことを、アガンベンは危機感とともに強く批判したのでした)、それから赤ちゃんがハイハイをしたり、やがて立ち上がって歩き出したりするように、移動とは私たちにとってあらゆる活動の根源のひとつなのだと思います。

必要な人が必要なサービスをしっかりと受けることができるように、今回のような要望活動を、今後も根気強く続けていくことの重要性を感じました。(増山)



地域活動支援センター

ふれあいプラザ宮古 **スタッフ大募集中!**

宮古島市平良西里 1472-82

Tel.0980-72-6668

まずは、お気軽にお電話ください!



## 南風原町 宮平夏祭りに参加しました！(てるしのワークセンター)

8月19日(土)は、南風原町宮平区の夏祭りがありました。会場は『てるしの』のすぐ目の前の、ウガンヌ前公園(御願所前公園)。

『てるしの』もテントを張って、利用者さん・職員みんなで出店参加してきました。

コロナ禍の間は開催が見送られてきましたが、今年は宮平じゅうから老若男女、大勢の人が集まって、舞台や出店など、久しぶりのお祭りの空気を満喫していました。



パンを釣ったら、もっと大きい別のパンがもらえる謎のゲーム



日が沈んで涼しくなったら、ものすごい人出！



販売したカレーも大人気でした◎



台風6号の影響で延期となっていた『おしごと発見フェア2023』の開催日が、9月14日(木)に決まりました。

「合同企業説明会」や「おしごとチャレンジ体験会」、「就職準備なんでも相談会」など、「働く」を応援する企画が盛りだくさんです。就職に向けて積極的に取り組んでいる方はもちろん、就職への一歩を踏み出すのに戸惑いがある方も、参加を通じて今後役に立っていきましょう！



(詳しくは↑から『ゆいジョブ』のホームページをご覧ください)

参加お申し込みも『ゆいジョブ』のホームページから！



**ゆいジョブ!**

働きたいとビジネスのマッチング情報局

◎編集後記◎

暮らしがあまりに電気に依存している。台風6号の影響で自宅が長く停電した。水道もほとんど流れず、トイレが自由に使えない。シャワーも使えない。冷蔵庫の食材がダメになっていく。ガスは使えたが十分な水がなく、洗い物もできないので、まともに料理ができる感じじゃない。スマホの充電もできないが、それ以前にネットが止まっているのでスマホがあってもできることがあまりない。パソコンも同じ。テレビはずっとただの黒い板になっているし、電池式のラジオなんて家になかったので、情報がなにも入ってこない。やむこともなく、風と雨の音ばかり。たぶん、いつの間にか外の世界が減っていても気がつかない。(増山)

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会  
会長 山田 圭吾  
〒901-1104  
沖縄県島尻郡南風原町字宇平 206-1  
てるしのワークセンター内  
電話 098-889-4011 FAX098-888-5655  
E-mail [terushino@castle.ocn.ne.jp](mailto:terushino@castle.ocn.ne.jp)  
発行：九州障害者定期刊行物協会  
〒812-0068  
福岡市東区社領 1 丁目 12 番 4 号  
電話 092-753-9722 FAX092-753-9723  
定価：10 円 (会費に含まれる)